

岐阜県 難聴児支援センターだより

Vol.5

令和4年9月



開所記念講演会 令和4年7月15日(金)

昨年11月に開所された岐阜県難聴児支援センターの開所記念講演会をハートフルスクエアG(岐阜市橋本町)で行いました。医療機関や療育・教育機関の関係者27人が参加し、行政機関などからのオンラインでの参加は72人となりました。

先進的な取り組みを続ける静岡県乳幼児聴覚支援センターでセンター長を務める高木明先生を講師に迎え「難聴児の早期発見・早期介入の重要性と方策」をテーマに言語を習得する早い段階で難聴児を発見し、療育に結び付ける取り組みの重要性についてお話していただきました。

静岡では平成11年(1999年)から医療機関や特別支援学校、行政などで情報共有する体制を作ってきたと紹介し、早期に人工内耳を付けた児が次第に言語を獲得し会話できるようになる様子を映像で紹介。「聴こえは子どもの耳を介した音の伝達のプロセスです。子どもの脳はそれによって言葉を学びます」

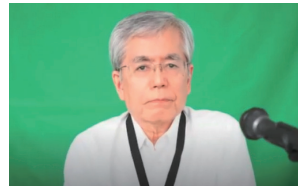
「聞く」ことは乳児の言語の発達に不可欠で「1歳前後での音の刺激によって聞き分けられる可否が決まってくる。病院で患者を待つ体制では十分ではない。行政や福祉、教育の連携が必要だ」という熱き想いが伝わってきました。



岐阜県内の新生児聴覚スクリーニング検査助成事業は県内市町村でカバーできていて、約96%の新生児が検査を受検できています。しかし、新生児聴覚スクリーニング検査で難聴の早期発見が可能となっても、適切な治療や補聴、療育を早期に行わなければ難聴の支援は果たせません。



青木 光広先生



高木 明先生

岐阜県難聴児支援センターは新生児聴覚スクリーニング検査でRefer(リファー)となった児の保護者に対して、できるだけ早期に二次医療機関から精密検査へ、その先の療育支援への必要性や補聴の大切さについての説明を行い、補聴器や人工内耳の装用の是非やその先の療育支援、教育支援へつなげる役割があることを再認識しました。岐阜県難聴児支援センターは、きこえにくい、きこえに不安のあるお子さんとそのご家族に対して県内地域格差なく伴走型支援でつなげる役割を担っていこうと思います。

飛騨地域ファミリーセミナー 令和4年7月26日(火)

飛騨特別支援学校、岐阜県難聴児支援センター主催で飛騨地域ファミリーセミナーを行いました。高山市民文化会館 会場開催及びオンライン開催によるハイブリット開催

10:00~10:30 テーマ「大人になった私からのメッセージ」 高山市出身の社会人で、地元の学校と聾学校を経験された聴覚障がい者
10:30~11:30 座談会

講師の方より、地元での小学校から中学校1年までの生活、中学校2年から高等部まで聾学校で学んだこと、会社に入ってから経験等について、思いを交えながら話してくださいました。

その後、座談会では、会場参加の方7名、オンライン参加の方16名共に、自己紹介やそれぞれの思うところを話していただき、交流をすることができました。



東濃地域ファミリーセミナー

日時	令和4年9月29日(木) 14:30~16:00
場所	恵那総合庁舎 南棟会議室 (恵那市長島町正家後田1067-71)
内容	14:30~15:30 セミナー 「飛騨地域出身の 聴覚障がいのある方の体験談」 15:30~16:00 座談会
参加対象者	お子さんのきこえに不安のある保護者の方、 難聴のお子さんをもつ保護者の方
その他	参加費:無料 定員:10名

岐阜地域ファミリーセミナー

日時	令和4年11月4日(金) 14:30~16:00
場所	岐阜大学医学部附属病院 多目的ホール(岐阜市柳戸1番1)
内容	14:30~15:30 セミナー 「飛騨地域出身の 聴覚障がいのある方の体験談」 15:30~16:00 座談会
参加対象者	お子さんのきこえに不安のある保護者の方、 難聴のお子さんをもつ保護者の方
その他	参加費:無料 定員:20名

片耳がきこえにくい子のセミナー

片耳がきこえにくいって… ～一側性難聴の方の体験談～

日時	令和4年12月3日(土) 14:30~16:00
場所	岐阜大学医学部附属病院 多目的ホール(岐阜市柳戸1番1)
内容	成人の一側性難聴の方の体験談と座談会を行います。
参加対象者	片耳がきこえない、きこえにくいお子さん、お子さんの保護者の方
その他	参加費:無料 定員:20名 オンライン配信あり ※定員を超えた場合にはオンライン配信を案内させていただきます。

岐阜大学医学部附属病院 難聴児支援センター・ご利用案内

ご利用方法

■きこえの相談窓口【月～金 10:00～16:00】
メール、FAXでの相談は随時対応させていただきます。
(無料)

■「きこえの相談日」は毎週火曜日 10:00～16:00
事前にセンターまでご連絡をお願いします。(無料)
センタースタッフが対応いたします。



交通アクセス・病院へのアクセス

●鉄道

【JR】

東海道本線「岐阜駅」で下車

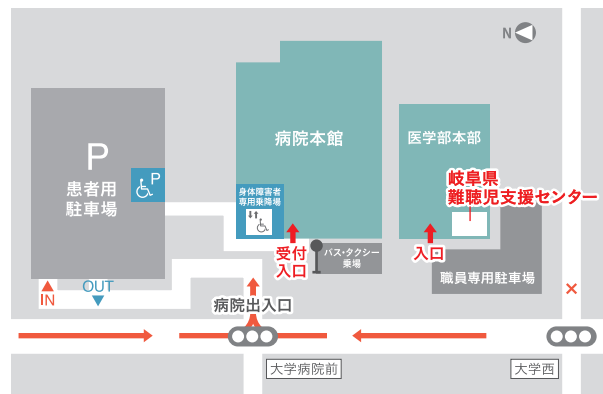
【名古屋鉄道】

名鉄本線「名鉄岐阜駅」で下車



●バス

JR岐阜 名鉄岐阜	岐阜大学・病院線	／約30分	岐阜大学 病院下車 料金 (330円)
	直行便 清流ライナー	／約25分	
	岐阜南町線	／約40分	



発行：岐阜大学医学部附属病院

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1番1
TEL 058-230-6198 FAX 058-230-6199

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/origin/gifu-deaf-center/>
E-mail: g_nantyo@gifu-u.ac.jp